

令和5年度 西郷村立西郷第二中学校 学校経営・運営ビジョン

西郷村教育大綱

- ◆ 西郷村の将来像
～ 人と自然が輝き 笑顔を未来に繋ぐ ～
- ◆ 西郷村教育基本理念
『自立』と『共生』
- ◆ 西郷村教育基本目標
自らを高め、共によりよく生きる人づくり

西郷村 子ども宣言

- ◆ 命を大切にします（命）
- ◆ 笑顔であいさつ、元気な返事をします（あいさつ）
- ◆ 本気で学び、自分の考えをはっきり話します（本気）
- ◆ きまりを守り、いじめのない学校にします（きまり）
- ◆ 感謝の心、思いやりの心を大事にします（感謝）
- ◆ 自分のことも周りの人のことも大切にします（自分）
- ◆ 夢に向かって、学び、努力します（夢）

西郷村 子育て宣言

- ◆ あいさつ、返事をしあえる親
- ◆ ほめる、叱ることができる親
- ◆ 「感謝する」ことを子どもと共に実践できる親
- ◆ 子どもの安全と安心のために汗をかける親
- ◆ 社会のルールと命の大切さを教え、導く親
- ◆ 子どもの可能性を引き出し、幸せを喜び合える親
- ◆ 家族としての喜び、家庭の良さを実感してもらえる親

学校経営の基本方針 「和と絆」

- 学校・家庭・地域が一体となった教育の実現
- 和** = 共に歩む生徒・共に高め合う教師・共に支え合う家庭と地域
- 絆** = 生徒・教師・家庭・地域の確かな信頼関係

教育目標

自立 向上 共生
～ 磨く、高める、鍛える、繋がる ～

目指す子どもたちのすがた

- ◆ 自己を**磨く**生徒（心力）
強くやさしい心で人と接することができる
- ◆ 自己を**高める**生徒（知力）
自ら考え、互いに学び合い、課題に挑戦することができる
- ◆ 自己を**鍛える**生徒（体力・健康）
心身の健康と、体力向上のために努力することができる
- ◆ 他者と**繋がる**生徒（連携力）
様々な人々と協力しながら、共に活動することができる

第7次福島県総合教育計画

- 急激な社会の変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性をいかし、対話と協働を通して社会や地域を創造することができる人
- 施策1 学びの変革(資質・能力育成)
施策2 学校の在り方の変革(教員・学校の力最大化)
施策3 多様性を力に変える(学びのセーフティ)
施策4 福島を生きる教育(福島で学び誇りを持つ)
施策5 人生100年時代を見通した学びの場
施策6 安心して学べる環境の整備

目指す学校のすがた

- ◆ **温かな人間関係**で結ばれた学校
- ◆ **明るい笑顔と活気**にあふれる学校
- ◆ 地域とともにある**信頼**される学校

目指す教師のすがた

- ◆ **情熱と使命感**をもち、**協働**する教師
- ◆ **向上心**を持って、学び続ける教師
- ◆ 心身ともに**健康**で、**人間性豊か**な教師

◆◆◆ 令和4年度の成果と課題 ◆◆◆

心 力

- 基本的な生活習慣の改善とよりよい自己選択
- 自尊感情・自己有用感の向上

知 力

- 課題意識を持った授業参加
- 家庭学習の質・量の改善

体力・健康

- 健康教育（交通安全・疾病予防）の充実
- メディアコントロール力の向上

連携力

- 家庭との情報交換・連携
- 協働・奉仕の心の育成

自己を磨く生徒（心力）

- 1 自分の言動に自信を持たせます。
 - 2 相手の立場に立った、思いやりのある言動を奨励します。
 - 3 よりよい礼節を身につけさせます。
- よりよい行動選択と自己決定の場の設定
 - 体験的学習の充実
学級・学年活動、生徒会活動、各種行事など
 - 道徳科の授業改善
 - 元気なあいさつ・返事
 - 正しい言葉遣い
 - 時間を守る行動

自己を高める生徒（知力）

- 1 家庭学習の充実を図ります。
 - 2 魅力的な授業を実践します。
 - 3 自分の進路について真剣に考える場面を設定し、その実現のために支援します。
- 希望ヶ丘タイムの活用
授業と家庭学習の連動
 - 「西郷村教師スタンダード」の実践
 - 「真剣な学びの10項目」の実践
 - 「授業スタンダード」の活用
 - 「家庭学習スタンダード」の活用
 - 校内研修の活性化（表現力の向上）
 - 各種学力調査の分析と授業改善

自己を鍛える生徒（体力・健康）

- 1 生活習慣の改善・向上を支援します。
 - 2 体力や運動技能の向上を支援します。
 - 3 健康で安全な生活を支援します。
- 早起き・あいさつ・朝ご飯の奨励
 - メディアコントロール力の向上
 - 体力向上推進計画の実践
 - 部活動の充実
 - 自分手帳の活用
 - 保健・安全に関する体験的学習の充実
性講話、食育講話、交通安全教室など
 - 学校の新しい生活様式の徹底(感染症対策)

他者と繋がる生徒（連携力）

- 1 多様性を尊重する心を育成します。
 - 2 地域から学ぶ機会を計画的に設け、協働・奉仕の心を育成します。
 - 3 **学校の連携力を高めます。**
- キャリア教育の充実
 - 体験的学習の充実
福祉体験、職場体験、学習旅行、修学旅行、学級・学年活動、生徒会活動、各種行事など
 - **総合的な学習の時間と地域の連携**
 - **学校運営協議会との連携**
 - **小中連携事業の充実**
 - 学校情報の発信（各種たより等）

◆◆◆ 令和5年度の必四学習 ◆◆◆

心 力

非認知能力の育成

知 力

積極的な授業参加と家庭学習

体力・健康

メディアコントロール力の向上

連携力

協働・奉仕の心の育成